

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 3707

科目概要記入欄

1. 開設大学	叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部		開催方法	■対面（本学）		
				□オンライン（同時・録画・資料提示）		
				□その他（ ）		
2. 正式科目名 副題	異文化論（日本語）			配当年次	2. 3	
				受入学年	2. 3. 4	
学問分野	番号	11	名称	文化・文学		
3. 担当教員名	PETKOVA Galia					
4. 単位数	2 単位	5. 開講学期	後期後半			
6. 開講期間 曜日・時間	2026年 1月 8日（木）～ 2026年 2月 19日（木） 木曜日 13:30 ～ 17:00					
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数	若干名	9. 選考方法	叡啓大学学生の履修者が定員上限に達しない範囲で受入			
10. 科目内容・授業計画	<p>古代ギリシャの哲学者アリストテレスが定義したように、人間は社会的動物である。要するに、我々は生存、繁栄するために、社会を必要とし、相互扶助に依存しているのだ。ただし、その歴史的な脈絡により、それぞれの社会はそれぞれ特有の文化を持っている。たとえば、生と死をめぐる観念は文化によって大きく異なる。食生活など日常的な行為でも文化による差は大きい。</p> <p>本科目では異なる文化を比較することを通して、それぞれの文化の特徴を相対的に理解することを目的とする。たとえば、受講生は実践英語で身につけた英語スキルを活用し、英語で創作された文学や映像作品を読解し、その解釈を議論する。その過程を通じて、文化の差異を把握できる能力を獲得することをめざす。</p> <p>本科目は、授業内でのプレゼンテーション・アサインメントとそれらに基づくディスカッションで構成される。各受講者がアサインメントの内容を発表し、ディスカッションの疑問点を提示する。講師が必要に応じて論点を解説する。本科目は PBL を実施する。各受講者は、科目内容に関連する研究プロジェクトのテーマを割り当てられ、あるいは自分で選択する。所定様式に従い、ワードファイルとして研究レポートを提出することが求められる。成績評価の 40%はこの研究プロジェクトに基づく（PBL）。</p>					
11. 試験・評価方法						
12. 別途負担費用						
13. その他特記事項						
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	⊖	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	⊖	